

広がる髪

高温 × 多湿で

上手に扱う方法とは？

湿気で髪の毛がボサボサするときの対策は？

梅雨時期は髪型の扱いが難しい……

紫外線、毎日のドライヤー、アイロンやコテ、濡れた髪での摩擦などケアせず過ごしていると、髪表面のキューティクルが開いて剥がれ、髪内部の水分や栄養が流出！さらに高温×多湿で水分をアンバランスに吸収し、髪が広がり扱いにくい状態になってしまいます。

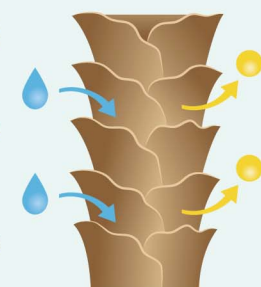
梅雨時期は \ 湿気によるヘアのお悩みが多くなる！ /

ダメージ要因



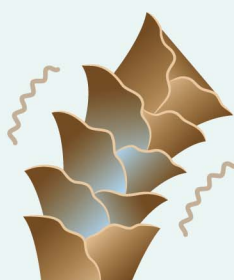
傷んだ髪

キューティクルが開き、水分が侵入し、内部の栄養が流出



うねった髪

水分の増えた部分が膨張し、髪がうねる



そんな髪に大切なのは……

補う

自分の髪質、年齢に合った成分を配合しているアイテムを使用しましょう。髪に必要なおい、栄養を補給することが大切です。髪の傷みを補修する成分や、保湿成分などが配合されているアイテムを普段のケアに取り入れてみて！

守る

バリア機能の役割を果たすキューティクルが損傷しないよう、できるだけ髪へのダメージを防ぐことが大切なポイント。ドライヤーやヘアアイロンによる熱ダメージを軽減するためにコーティングや紫外線対策を行ったりして髪を保護しましょう。

care point!

補うと守るのWケア

梅雨時期のヘアケアワンポイント

髪の栄養素をしっかりと入れた後は、出ていかないよう保護する

※画像・イラストはすべてイメージです

